



にこにこだより

令和4年1月11日
奈良市立都跡こども園

うさぎぐみ・ひよこぐみ

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。

冬休みは元気に楽しく過ごされたでしょうか。3学期もコロナウイルス感染症対策をとりながら、お家の人や友達と楽しい経験ができるようにと考えています。ますます寒くなりますが、元気に「にこにこランド」に来てくださいね。



1月の予定

※表の①②は活動の時間です。 ① 9:10~10:10
② 10:30~11:30

うさぎぐみ (3歳児) → 週2回の参加で2歳児と合同あり。		ひよこ組 2歳児の 日程から 2回参加 してくだ さい	ひよこ組 2歳児の 日程から 2回参加 してくだ さい	1/31(月)と ひよこ組 2歳児の日 程から1回 参加してく ださい
ひよこぐみ (2歳児) → ①②③④⑤⑥ のうち、都合のつく 1回参加してくだ さい。 □の枠内で 1回の参加です。	①	1/18(火) A	1/24(月) A	2/1(火) A
	②	B	B	B
	③	1/20(木) A	1/27(木) A	2/3(木) A
	④	B	B	B
	⑤	1/21(金) A	1/28(金) A	2/4(金) A
	⑥	B	B	B
ひよこぐみ (1歳児) → ①②③④のうち 都合のつく1回参加 してください。 □の枠内で 1回の参加です。	①	1/17(月) A	2/9(水) A	
	②	B	B	
	③	1/19(水) A	2/14(月) A	
	④	B	B	
ひよこぐみ (0歳児) → ①②のうち、都合のつ く1回参加してくだ さい。□の枠内 で1回の参加です。	①	1/26(水) A	2/16(水) A	
	②	B	B	

全ての日が2部
制です。1部終了
後に保育室等の
消毒をしますの
で、準備ができる
まで園庭や保育
室前でお待ちく
ださい。ご協力を
お願いします。

★園行事の都合で実施できない
週や日があります。

★コロナウイルス感染症の状況
によっては、中止や変更にな
ることがあります。ホームペ
ージや正門前の掲示板で知ら
せますので、随時ご確認ください。
わからないことがあり
ましたら、園に問い合わせて
ください。

裏もご覧ください。

*** 今月は、こんな遊びをします。**

- 保育室→ままごとやブロック、積み木などをして遊びましょう。
- 園庭→砂場や遊具などで遊びましょう。
- 絵本などを見ましょう。
- 音楽にあわせて、踊ったり体操したりしましょう。



お知らせとお願ひ

- ★登園前に検温し、発熱や鼻水、咳等の症状がある時は登園をお控えください。体調が良くなれば登園しましょう。また、同居家族が体調がすぐれない時も登園を控えてください。
- ★登園時に検温しますので職員に声をかけてください。登園時の体温をセルフチェックリストに記入し、回収箱に提出してください。3学期もご協力をお願いいたします。
- ★登園したら、手を洗いましょう。手の消毒液も置いています。保護者の方はマスクの着用をお願いします。
- ★個人情報の取り扱いに配慮し、保護者の方には写真撮影をご遠慮いただいています。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ★園では、遊びの時間を大切に考えています。好きな遊びをする中で、友達の遊びに興味をもったり、友達とかかわることを楽しんだりします。また、順番や交代など大切なルールも学んでいきます。遊びの時間を十分に楽しんでほしいと考えていますので、登園時間に遅れないようにしましょう。ご協力よろしくをお願いします。

基本的な生活習慣を身につけましょう

- 自分からトイレに行くようにしましょう。寒い時期ですが、この春、入園予定の方は布パンツで過ごせるようにお願いします。“できたら、ほめる”を忘れないようにしてくださいね。
- 外出後や食事の前、遊んだ後には、手洗い・うがいをしましょう。伝染病の予防になります。ブクブクうがいをして口の中の菌を追い出してから、ガラガラうがいをするとう�효的です。
- 早寝・早起きをし、生活のリズムを整えましょう。人間の脳が全開になるのは、起床後2時間経ってからといいます。毎日同じ時間に気持ちの良い目覚めをするためには、寝る時間も一定にする必要があります。“早寝・早起き・あさごはん”を心がけましょう。

子育てのヒントに 「トイレトレーニングについて」

スタートは2歳前後が目安とされています。子どもが自分の思いを口にできる頃、またおしっこの間隔が2時間以上あく頃がスタート時期とされています。トイレに誘うタイミングは、寝起きや就寝前、食事の前や後、お出かけの前などがいいと思います。上手にできたら「出たね」となどと言って確認しましょう。成功体験を繰り返す中で自分から「トイレに行く」と言葉が自然に出てきます。失敗しても「頑張ったね」、出なくても「座れて偉かったね」と褒めてあげましょう。トイレトレーニングは失敗を繰り返します。大切なことは親がイライラしないことです。子どものイヤイヤ期とも重なるので、無理なく始める時期を見極めることも重要です。

(大豆生田啓友・千夏『非認知能力を育てる「しつけない」しつけのレシピ』より)